



のだて 稔史

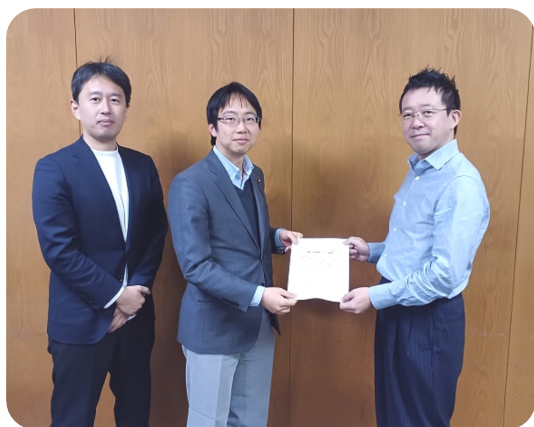
事務所：品川区豊町6-2-1 TEL：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 TEL：03-5742-6818

区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せ下さい。

事業者に要望書提出

大井町駅～武蔵小山駅 路線バスの充実を

▶白石前都議とともに担当課長に要望書を手渡しました。



要望項目

- ・たけのこ公園バス停の武蔵小山駅方面のバス停設置
- ・1時間1本の運行便数を増やす
- ・運行開始・終了時間の拡充
- ・バス停に屋根や椅子などの設置

事業者は「要望に応えたいが、運転手不足などで困難」との回答でした。
区としてできる支援も提案しながら公共交通としての役割を發揮できるように求めています。

戸越公園駅入口のバス停 1月から使用開始

補助26号線道路が開通し、3年前から路線バスの運行が始まりました。しかし、長い区間にバス停がないなど課題がありました。

開始されました。区に届けてきた住民の声を実現しました。



◀1月から使用開始された戸越公園駅入口（大井町方面）バス停

戸越地域へのバス停設置を求める声が上がる中、ついに昨年7月に武蔵小山駅方面の戸越公園駅入口バス停が設置され、1月16日からは大井町駅方面のバス停も使用

武蔵小山商店街に行こうとしても現在の始発は10時50分頃。駅に着くのはお昼前になってしまったため、始発の時間を早めてほしいなどの声が寄せられています。

さらなる利便性向上に向け、運行事業者である東急バスに地域の要望を伝えました（左図）。

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、40歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所で6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。ジブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

リニア・このまま工事再開は許されない

去る1月24日にリニア新幹線に反対する区民の会がトンネル工の専門家を招いて行った学習会に参加しました。

講師はJR東海の発表資料を示し「なぜ地下80メートルから空気が上がったのか何も説明してない」「硬い固結シルトも掘れば亀裂はどこにでも起こり得る」「第三者的専門家の意見を聞くべき」などを指摘しました。



▲学習会には多くの方が参加。住民の不安の現れです

2月1・2日には西品川一丁目

で起きた区道隆起事故についてJR東海による説明会が行われました。区の申し入れによって教室型説明会が実現。共産党が求めてきたものです。

しかし、JR東海は質問者が手を上げているにもかかわらず1時間強で強引に終わらせました。

「原因となった空気がなぜ溜まったのか」の説明もありませんでした。既に隆起事故を起こしたのに根拠も示さず「適切に施工します」と言っても説得力はありません。少なくとも再度、説明会を実施すべきです。

今回の説明会をアリバイとして住民の不安を解消せずに住宅街の地下を掘り進める工事再開は許されません。



大井町TRACKS開業で商店街は大打撃

JR広町アパート跡に作られた大井町TRACKSが3/28（土）にまちびらきになります。

よく「区役所が入るんでしょ」と言われますが、区役所は入りません。隣の土地で2029年完成に向け、現在工事中です。

映画館ができる期待もありますが、人の動線が変わり周辺商店街は大打撃です。区はガード下に通路を作ることによって商店街に人を訪れさせようとしていますが、そう簡単に行くのでしょうか。

出店店舗（抜粋）

「TSUTAYA BOOKSTORE」「ウェルシア」「ライフ」「JINS」など

法律相談

無料

3月17日（火）午後6時～8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士と一緒に話を伺います。
できるだけ事前にご連絡下さい。Tel 3 7 8 6-6 6 7 4



▲のだて稔史公式ラインにご登録下さい